

郷土史への扉

市内の文化財などをたどりながら、郷土の歴史を紹介するコーナーです。今回は、中部地区の市指定記念物（史跡）「泗水の井戸」を紹介します。

江戸時代の四日市（現在の中町を中心とした中部地区の北部辺り）には陣屋を中心に南町、北町、豎町がありました。当時、それぞれの町に1つずつ、さらに、建福寺（現在の北町）の境内を含め、計4カ所に井戸がありました。そのうち建福寺の井戸が「泗水の井戸」として史跡になっています。井戸の石のくりぬき部の大きさは、内径57cm、高さ約80cmです。

「泗水」は四日市を表す言葉のひとつ

です。その起源には諸説がありますが、1724(享保9)年から1801(享和元)年にかけて郡山藩領であった四日市の陣屋に勤務していた城戸公賢が、詩集『東帰稿剛』のなかで四日市での見聞を記した「泗水行」にちなむという説があります。また、1813(文化10)年、この地に立ち寄った頼山陽が「泗水の里」と詠んだことにちなむという説もあります。

他には4カ所の井戸の存在が起源だともいわれていますが、南町と北町にあった井戸は、戦時中に崩壊し、

豎町の井戸は工事で埋められて建福寺の井戸だけが現存しています（現在、水は湧いていません）。



泗水の井戸

問い合わせ先
社会教育課
 ☎354-8240 FAX354-8308

私の好きな四日市

市民の皆さんから市内のすてきな風景や、その風景をバックにしたちょっとお茶目なお子さんの写真を寄せていただくコーナーです。今回はどんな写真かな？

あなたの大好きな四日市の写真を募集！

ご応募は、住所、名前(ふりがな)、電話番号、コメントとともに、メールか郵送、直接、〒510-8601 広報広聴課(市役所8階) ☎354-8244 FAX354-3974 ✉kouhoukou chou@city.yokkaichi.mie.jpへ送ってください。選定の上、広報よっかいちで掲載します。



▶▶ 鶉の森一丁目で勤務する伊藤正輝さんからの投稿
 通勤途中に見える大きなタンクに描かれたこにゅうどうくんに毎日癒されているという1枚。「公害のイメージもなく、クリーンになった四日市が大好きです」と四日市愛あふれるコメントです。



▶▶ 八田二丁目にお住まいの平井光さんからの投稿
 「健康とダイエットのためにウォーキングをしています」その最中、霞★ゆめくじらの東側にあるロングビーチ通りから見えるコンビナート夜景。「こんなきれいな場所があるんです」とおすすめの景色を教えてくださいました。

有料広告掲載欄

くわしん学資ローン

高校ご卒業後の進学（大学、専門学校、専修学校等）に関する費用のお手伝いをいたします。

平成24年10月1日(月)～
平成25年3月29日(金)

在学期間中
『当座貸越方式』
(必要額だけご利用いただけます)

ご卒業後
『証書貸付方式』
(毎月返済)

下宿代・生活費もOK

桑名信用金庫
詳しくは、下記店舗窓口までお問い合わせ下さい。

四日市西支店 351-2577

生桑支店 332-8181

羽津支店 332-2233

大矢知支店 364-3311

川越支店 364-8811

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市の 地区自慢

小山田

夏

絶滅危惧種「ヒメコウホネ」の群落 わんぱく 和無田池

江戸時代からのクスノキ

樹齢推定800年といわれ、「神木」として江戸時代から、地域の人々に守られ、自然の風雨にも耐えてきました。

堂ヶ山町に根をはり、まちを見守ってきた、根回りが22mもある大きな大きなクスノキです。

堂ヶ山町神明社境内の大楠



受け継がれてきた行事や自然を未来につなぐ

小山田地区は、鈴鹿市と隣接する市の西南部に位置し、四日市市の各地区の中で2番目に広い緑豊かな地域です。

広大な自然や田畑の中に点在する町の火々が、現在まで脈々と受け継いできた地域行事や守ってきた自然、今回はその一部を紹介します。

常夜灯の灯りは町の安らぎ

地域の人々からは「はちまんさん」と親しまれ、もう今では、ほとんどの地域で無くなってしまった灯明を、毎日欠かさず奉納する儀式が今も続けられています。その灯は、小高い丘の上から、家々に安らぎを与えているようです。

山田城跡とされる
山田町八幡山の常夜灯



芋煮会～子どもたちへの想い～

学校で収穫されたサツマイモが入った大きな鍋を前に、小山田小学校の全児童と招待された地域の人々が運動場で一堂に会する光景を、見たことがありますか。

芋煮会は何十年にもわたって行われ、世代を超えて、小山田地区の将来を担う子どもたちへの想いが受け継がれています。また、この芋煮会は家族団らんの話になるなど地域の大切な行事になっています。

大勢の人が参加する芋煮会



小山田小学校「芋煮会」の風景

小山田地区の詳しい情報は、ボランティア運営によるホームページ「おやまだ7」でもご覧いただけます。
<http://oyamada3320.sakura.ne.jp/>

小山田地区のマーク



問い合わせ先

小山田地区センター内
団体事務局
(☎/FAX328-3320)

秋

咲き乱れるコスモス畑の風景

有料広告掲載欄

エネルギーと夢とともに50年



LPガスと太陽光発電など、複数の
エネルギーを有効に組み合わせ、
エコと快適を両立した
ライフスタイルをご提案します。

エネルギーと住まいの
朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL: <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail: info@asahigas.co.jp

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。